

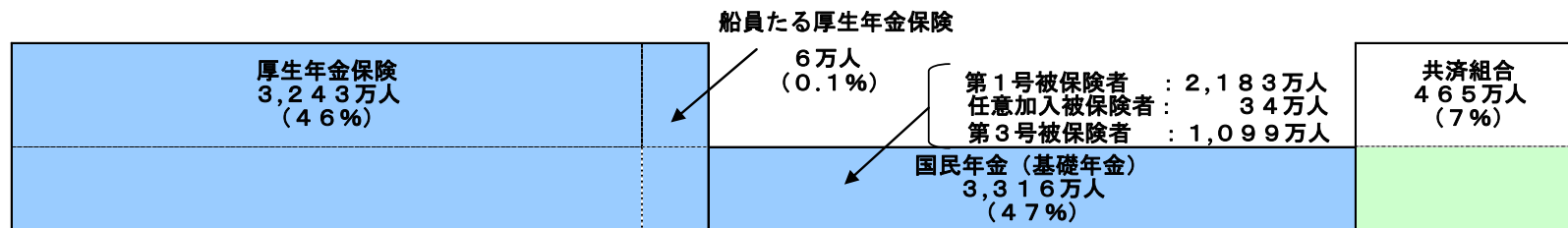
社会保険オンラインシステムの概要

平成18年3月29日
社会保険庁

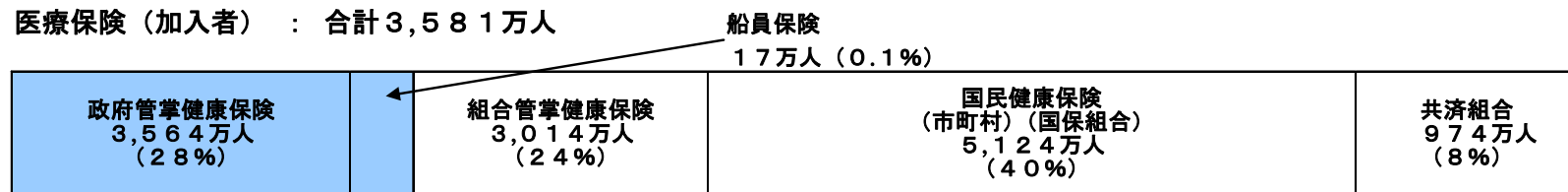
社会保険庁所管事業の概要

保険者として、厚生年金保険、国民年金、政府管掌健康保険及び船員保険の4事業を運営

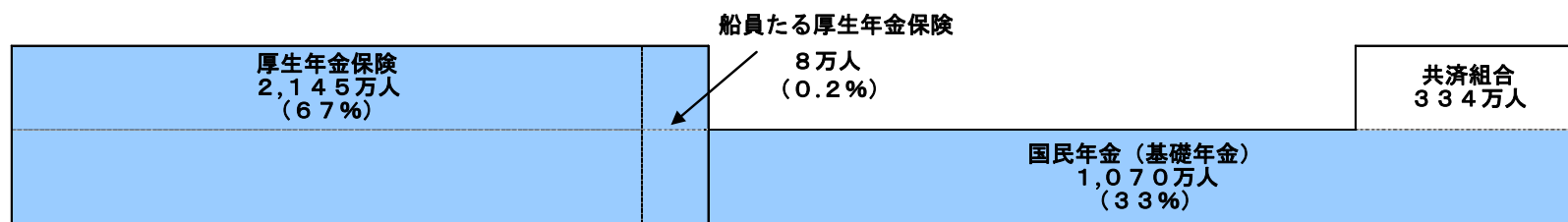
(1) 年金保険（加入者）：合計7,029万人



(2) 医療保険（加入者）：合計3,581万人

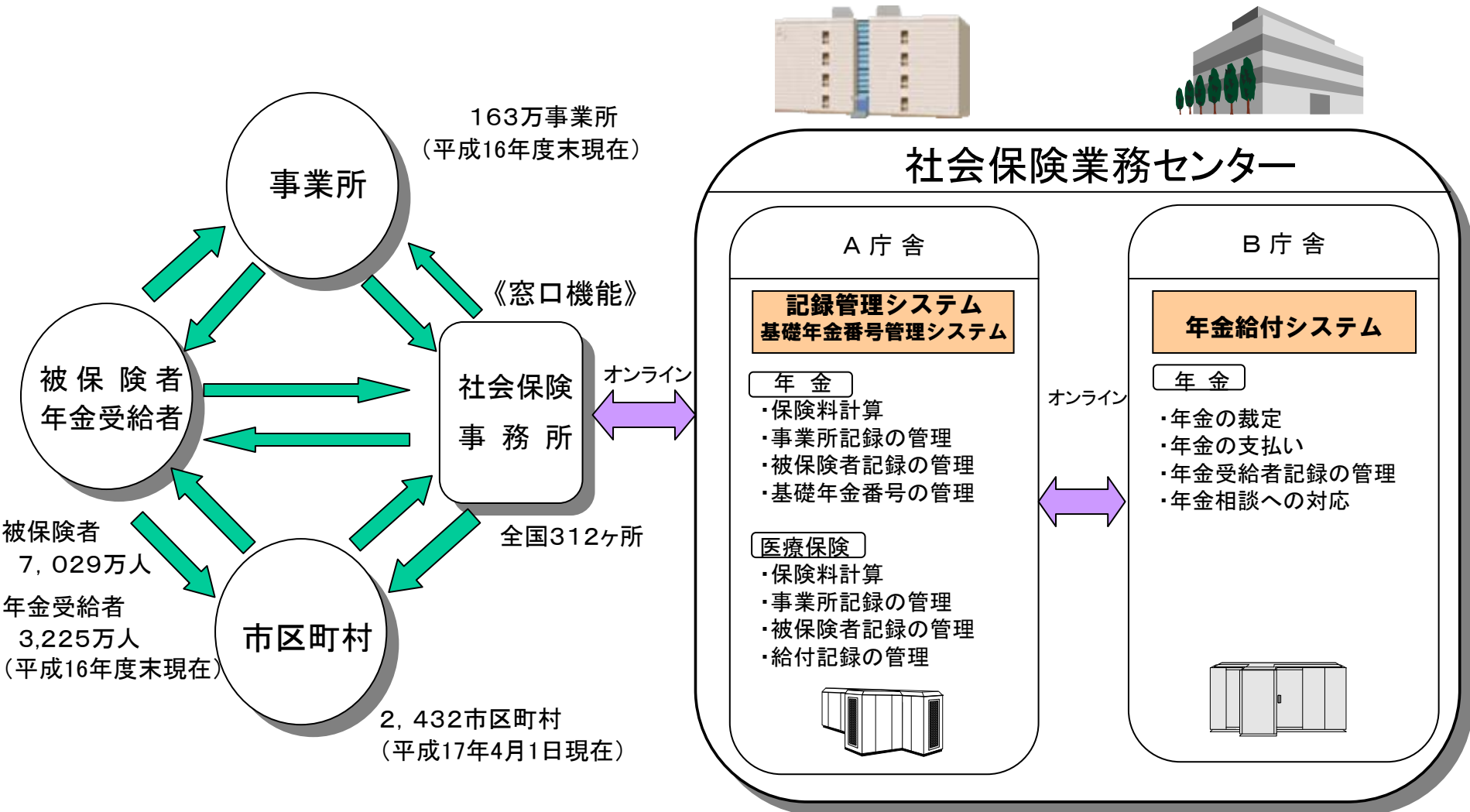


(3) 年金給付（受給者）：合計3,225万人



社会保険における業務の流れ

社会保険業務センターと社会保険事務所は、オンラインシステムで結ばれ、それぞれの機能の特性(大量集中処理・一件対応窓口処理)を活かして、正確・迅速な事務処理を実施。



社会保険オンラインシステムの概要

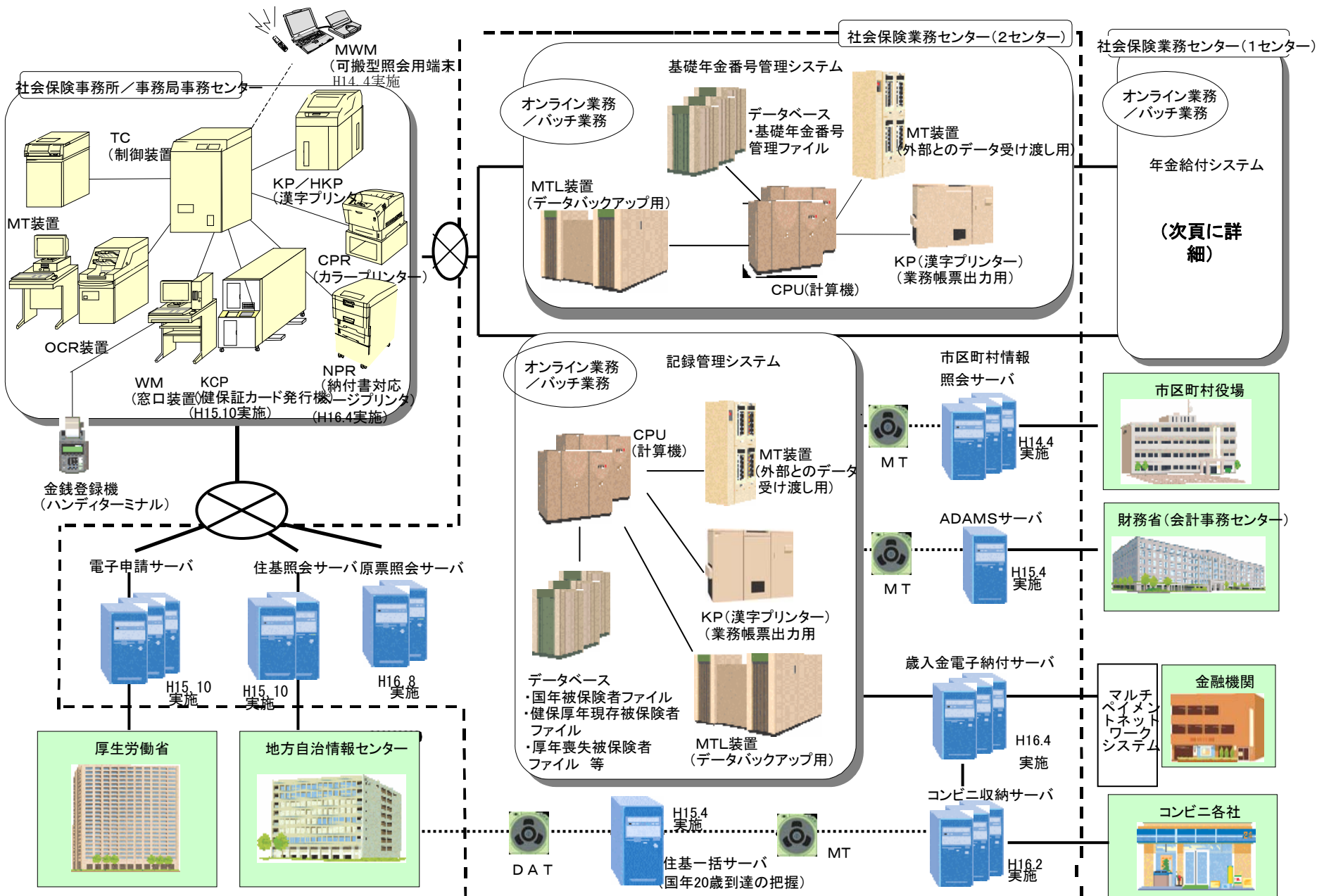
社会保険オンラインシステムは、膨大な社会保険業務を処理するとともに、5年ごとに行われる年金制度改正等に伴い、毎年継続的にシステム開発を実施してきている。

システムの構成

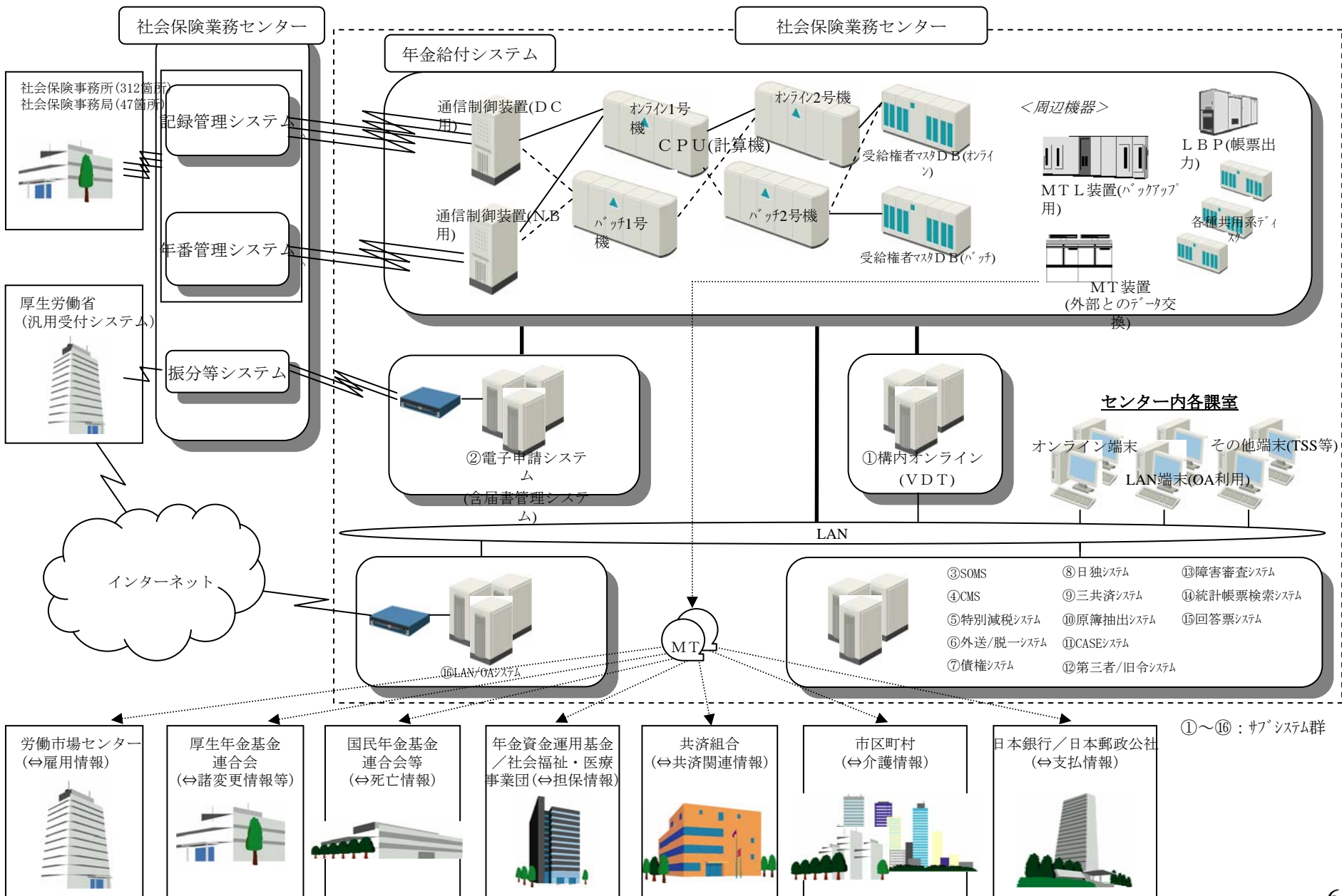
社会保険オンラインシステムは以下の3つに分類されている。

	年金給付システム	記録管理システム	基礎年金番号管理システム
概 要	年金受給権者記録の管理、年金額計算、年金の支払を行っている。	被保険者資格記録の管理、保険料計算及び納入告知書等の作成を行っている。	生涯普遍の一人一番号である基礎年金番号の付番・管理を行っている。
システムの稼働年度	昭和39年度	昭和55年度	平成8年度
記 録 数 (平成16年度末現在)	受給権者記録数 4, 106万件	被保険者記録数 2億7,780万件	基礎年金番号数 1億1,732万件

社会保険オンラインシステム システムの構成

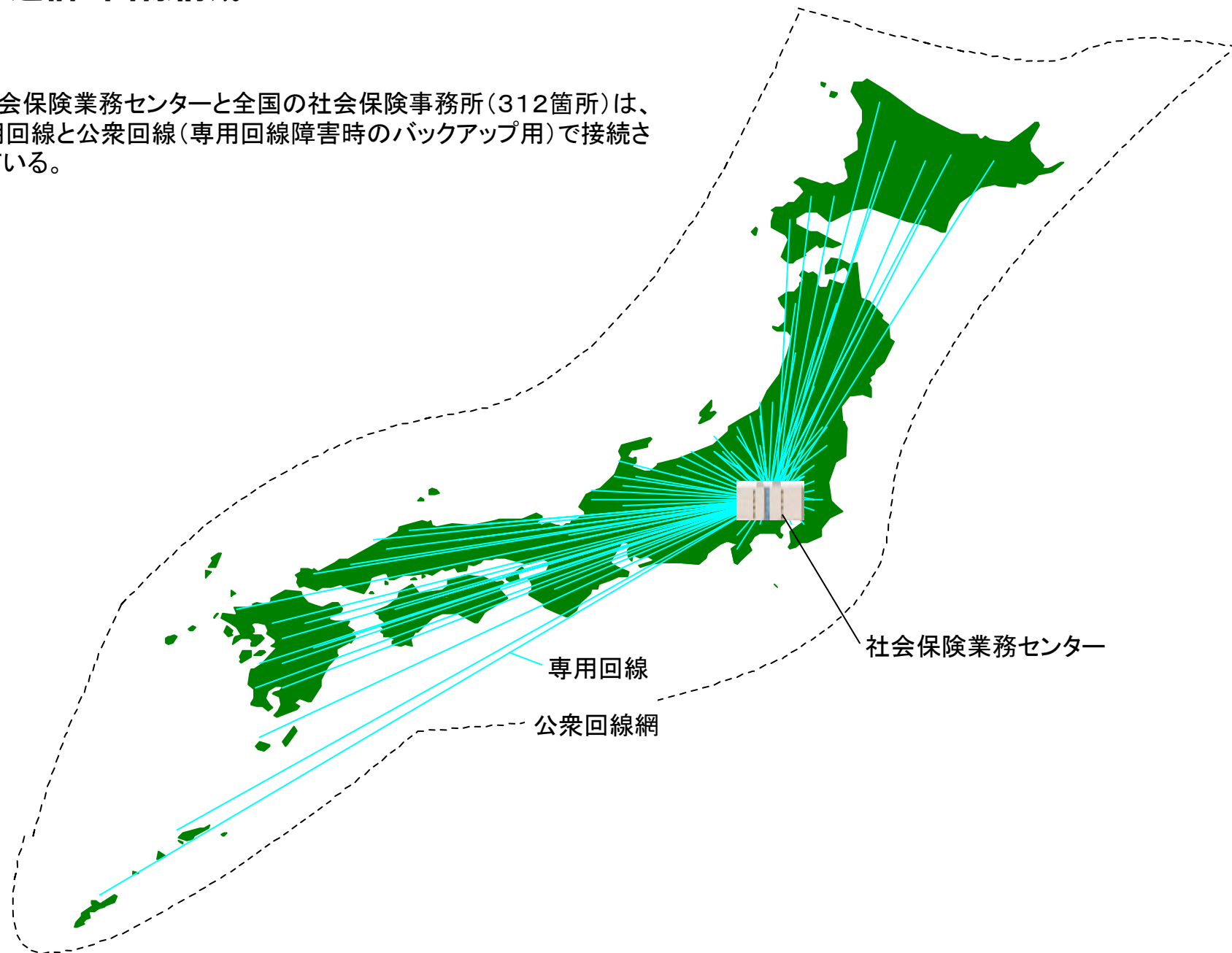


年金給付システムの構成



データ通信 回線構成

社会保険業務センターと全国の社会保険事務所(312箇所)は、専用回線と公衆回線(専用回線障害時のバックアップ用)で接続されている。



最適化による社会保険業務見直し

お客様へのサービス向上

お客様



アンケート調査によるお客様からのご意見・ご提案の反映

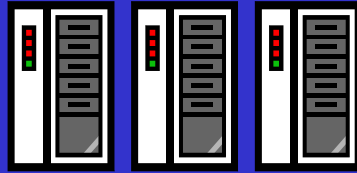
相談窓口
充実

インターネット
活用

積極的な
情報提供

コールセンター
機能充実

社会保険
オンラインシステム



お客様のニーズに的確に対応した年金相談体制や情報提供を行うなどのサービスを積極的に展開する。また、届書・通知書をわかりやすく見直すこと等により、お客様がわざわざ社会保険事務所に来いただくなどの負担を軽減するとともに、必要なサービスが十分受けられるようにする。

業務品質の向上

業務マニュアル
整備・運用

業務ノウハウ
蓄積・共有・活用

業務研修拡充

業務処理の標準化

職員の教育の徹底



ノウハウ管理
体制整備



職員一人ひとりが「年金のプロ」としての責任と役割を自覚

業務処理の効率化・合理化

社会保険
事務所
社会保険
事務所
社会保険
事務所
社会保険
事務所

拠点
集中
事務

外部
委託
業者

他公的機関
のシステム



他公的機関との連携による業務の効率化及び手続きの簡素化

業務量削減

業務の集約化

手作業処理のシステム化等による業務の合理化

定型業務の外部化や、市場化テスト等による外部委託の推進

保険料収納率の向上に向けた活動の強化

業務効率化により創出された業務量のシフト

社会保険業務・システムの構成（将来体系）

